

広報

となみ

2006

11平成18年月号

No.24



庄川と散居に広がる健康フラワー都市
— 花香り、水清く、風さわやかなまち 砺波 —



特集 なぜ、今「食育」なの？

～おいしい給食の時間～
油田保育所での一コマ

2頁に記事掲載

～Contents 今月の内容～

なぜ、今「食育」なの？	2
新砺波市総合計画	6
議長対談・議会報告	10
イベントレポート	16
ホットな話題	18
入所・入園申し込み案内・14歳の挑戦	20
くらしの情報(くらし・行政)	22
市民カレンダー	24
くらしの情報(講座・教室)	28

公共事業発注状況	31
給与公表	32
みんなの健康・健康カレンダー	34
砺波総合病院から・体協だより	36
となみの福祉	38
文化となみ	42
文化会館・美術館	44
チューリップ四季彩館・図書館	46
イベント情報	48

なぜ、今「食育」なの？

“生きる”うえで“食べる”ことは最も大切な“いとなみ”です。



物が手に入りにくい時代は、「食べる」ために知恵と労力がかけてられていました。自分のうちで米や野菜だけでなく、鶏やヤギ・牛を育て、卵や乳時にはその肉を使った料理が並ぶ食卓を家族で囲みながら食事をする。ご年配の方の中には、このような子どもを懐かしく思い出される方も多いでしょう。

一方、飽食の時代といわれる現代、スーパーやコンビニに行ってお金さえ払えば、いつでも手軽に、たくさんの中から、好きなものを選ぶことができます。

しかし便利になったその反面、「食べる」ことの大切さがなおざりにされ、以前には無かった体と心の問題が見受けられるようになりました。今、子どもたちの「生きる力」が危ぶまれています。

今月号では、子どもたちを取り巻く「食」の現状について、みなさんと一緒に考えたいと思います。



5歳児の保護者へも同じ質問をしたところ、毎日必ず食べていない人が子どもより更に多い2割。その主な理由は「時

ズバリ、朝食は大事です。しかしどの年齢にも朝食を「食べない日がある」、「ほとんど食べない」子どもはあわせて約1割います。その主な理由は「食欲がないから」、「時間が

早起きできない
食べられない

今年度、市では5歳児・小学2年生・5年生・中学2年生を対象にアンケートを実施しました。その結果から砺波市の子どもたちの食生活をみてみましょう。

5歳児
保育所・幼稚園の5歳児379名の保護者からの回答

小中学生
2年生333名、5年生340名、中学2年生188名本人からの回答

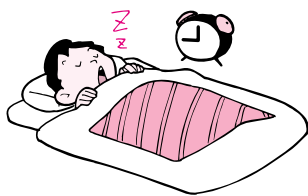
食事に関する
アンケートから

体内リズムは
朝つくられる

テレビを見たりゲームをしたりして夜更かしをしていると、朝は眠いし、すぐにご飯は食べられません。当然、眠い目をこすりながら朝食を食べずに

間がないから」、「食欲がないから」そして「食べる習慣がないから」の3つでした。

これらを解消するには、今よりも早く起きることができればよいのですが、



成長ホルモンの分泌量が最も多くなるのは午後10時～午前2時。十分に分泌されるためには夜9時頃には布団に入るようにしたいものです。しかし、年齢が高くなるにつれて遅く寝る子が増えています。

「10時以降に寝る」子どもが5歳児と小学2年生では約2割、小学5年生では約4割、中学2年生になると約8割と極端に増えていきます。

なかでも「11時以降」と答えた中学2年生の男子は全体の43%、女子では特に多65%です。

早く寝る子は育つ

学校に行っても、昼前にお腹がすいて勉強に集中できません。これでは悪循環です。

悪循環を繰り返す体内リズムをリセットする鍵は「朝」にあります。決まった時間に起き、決まった時間に朝食をしつかりとする習慣が、リズムの崩れにくい健康な身体を作ります。

体内リズムのリセット法

朝起きたらまず朝日を浴びる。活動開始の刺激を体に送ります。目覚めの悪いときはシャワーも有効です。

朝食をとる。食べる習慣のない人は、牛乳やバナナをとることから始め、小さなおにぎりやパン、次にみそ汁、おかず1品というふうに徐々に増やしていきましょう。

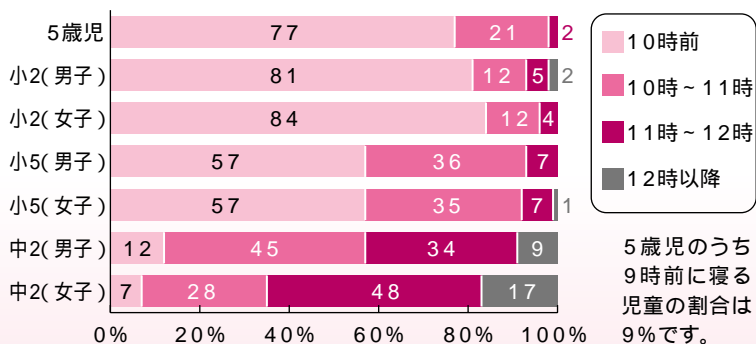
子どもが夜寝てくれないという方へ

まずは、朝いつもより早く起こしましょう。親はテレビを見ているのに、子どもだけに「早く寝なさい!」と言っていないですか？生活習慣がつくまでは、家中の電気を落とし、親が添い寝することが必要です。絵本の読みきかせのような静かな遊びで、睡眠前の習慣を作るのもよいでしょう。布団に入ってから眠りにつくまでのちょっとした会話もなかなか楽しいものです。

早寝早起き朝ごはん

「子は親の鏡」。大人から生活習慣を見直さなくては、子どもの生活習慣の改善になりません。ご家族の仕事の勤務形態などで難しい家庭もあるでしょうが、子どもの健やかな成長のために、またご自身の健康のためにも工夫して取り組んでみてください。

夜、何時に寝ていますか？



食卓は家族そろって

「家族そろって朝食を食べる」のは全体の2〜3割。大家族になるにしたがつて、みんなそろって朝食をとることが難しくなっているようです。

また、「一人で食べている」5歳児が3.7%いることが気になります。小学2年生でも1割弱と少ないものの、中学2年生になると、男子30%、女子18%と極めて高い数値になっています。

食事はリラックスして会話できる家族の大切な時間です。美しい箸の持ち方や食事のマナーも、この時に繰り返し伝えてはじめて身につつき、受け継がれていきます。せっかくのこの時間を「おいしいね」と笑顔を交わせる、愛情豊かな時間になりたいものです。

保育士から

給食時、箸の持ち方が不自然なお子さんがよく見られるようになっていきます。直そうとお子さんに働きかけますが、食べなくなってしまう場合もあり、なかなか難しいですね。それでも根気よく伝えれば子どもは身につけていきます。ご家庭でも食事時のなごやかな会話の中で、正しい箸の持ち方や、食事のマナーはこうだよと教えてあげてくださいね。



バランスのよい食事を

朝食では、一番多いのが「11〜15分」で約3割。何かと忙しい時間ですが、「早く食べなさい」と言うのではなく、「よく噛んで食べなさい」と教えてあげて欲しいものです。

朝食には何を食べているのでしょうか。一番多いのは「ごはん」、次いで「みそ汁・スープ」、「牛乳」、「卵類」、「野菜」、「果物類」となっています。今回の調査では、何品のおかずを食べ

ゆっくりとよく噛んで



お医者さんから

住田小児科医院
住田 亮 院長

砺波でも肥満の子は珍しくなく、生活習慣病予備軍の子もいます。その原因としては、カロリーの高いお菓子などを、ながら食いでたくさん食べることで、あまり体を動かさないこと、不規則な生活で夜遅くに食べたりすることなどがあります。食事などが不規則な生活は成長ホルモン等の分泌に影響しますし、高度の肥満になると循環器系・呼吸器系・骨や関節にも影響があります。

小児の肥満を改善するためには、こまめに歩くなどの運動が重要です。おやつは与える量を決め、飲み物はジュースではなく、お茶や水を中心とするようにしましょう。要は子どもが美味しいと思うもの、好きなものばかり食べさせないで、バランスのよい食事を規則正しく3食とる習慣をつけることが大事です。

肥満を早く治そうと無理をすると、かえって長続きせず失敗してしまいます。何かをすればすぐに効果が出るわけではありませんので、あせらずがんばりましょう。小さいころから良い習慣を付けることが一番大切ですね。

肥満の増加と生活習慣病

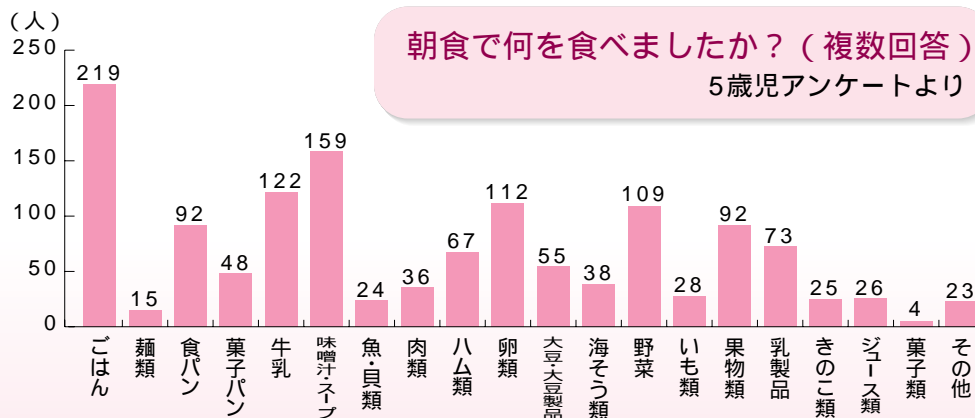
たかは分かりませんが、ごはん、みそ汁、卵類とあと一品という家庭が多いようです。

しかし、中には菓子パン、お菓子という回答もわずかにあります。食事の時間は愛情になって必ず子どもに伝わります。出来合いのものをそのまま出すのではなく、ひと手間かけてあげてください。

全国的にみると、小学生では30年前と比べて肥満傾向の子どもの数が約2倍に増加しています。

さらに最近では、子どもでも生活習慣病（糖尿病、高脂血症、高血圧など）になる事例が報道されています。これには、家庭の食事の洋食化が進み肉類

朝食で何を食べましたか？（複数回答） 5歳児アンケートより



を食べることが多くなったこと、スナック菓子や柔らかい物を食べることにより噛むことが少なくなったことなどが原因として考えられます。

ただし、親が子どもに対して「太ってはいけない」と言い過ぎると、子どもが過度の罪悪感を持つケースもあるといわれています。あまり口やかましく言うのも考えものです。

あなたのおうちは大丈夫？ 5つの『コ食』でチェック！

次に当てはまる方は、ぜひ見直しましょう。

「孤食」一人でさびしく食べていませんか？

食事の時間はコミュニケーションの場でもあります。家族そろって食事をし、楽しい雰囲気での食事は、子どもの心を豊かにします。せっかく家族そろって食事をしているのに、メールをしたり、テレビを見ていたり...、お互いの目を見て、会話をしていますか？

「個食」一緒に食卓についていながら、親子で個々のメニューで食べていませんか？

家庭は「社会の基本」を学ぶ場です。個性の尊重と我がままは違います。子どもが食べてくれないからといって、これが習慣になると、協調性のないキレイやすい子になる可能性もあり、心の育ちが心配です。「子どもが食べたいものより、親として食べさせたいものを出す」こうした家族の毅然とした態度も大切です。

「固食」同じものばかり食べていませんか？

せっかく栄養のあるものであっても、いつも同じものばかり種類少なく食べていると、バランスが悪く、偏食にもつながります。同じ栄養素であっても多種類の食材から摂ることが必要です。以前に子どもが食べなかったものは、それきり食卓に出さないということはありませんか？調理法を変えたり、時期をおいて出したりすれば、いつの間にか食べるようになっていくものです。

「小食」食べる量が極端に少なくありませんか？

テレビ等の影響で、平均体重の子どもまでがダイエットに夢中になる場合があります。栄養を最も必要とする大切な成長期。バランスのとれた食事を欠いた過度のダイエットには成長が止まったり、健康を害したりする危険性が潜んでいることを教えてあげてください。

「粉食」パンや麺などのあまり噛まなくていいものを好んで食べていませんか？

一度粉にしてから加工したパンや麺はあまり噛まずに飲み込みがちです。よく噛むことは、食べ物の美味しさを感じ、消化を助け、歯やあごの骨を育てます。また、噛むことで多く出る唾液には脳を活性化させるホルモンが含まれます。

食育の一環として小学校、保育所、幼稚園において体験農場を実施しています。

10月4日に出町保育所の園児が、さつまいも掘りを体験。「とれた、とれた！おおきい！ねえ、みて、みて！キヤー、みみず〜」と子どもたちは大はしゃぎでした。



このほど文部科学省が公表した「体力・運動能力調査」では、朝食を食べる子どもの記録は、食べない子どもの記録をすべての年齢で上回る結果と

朝食抜きは体力と学力にも影響

「食」を見直す

なっています。また、学力においても成績の悪い子どもの中に朝食を食べなかったケースが多いとの結果が出ています。朝食抜きは、子どもの体力・学力に大きな影響を及ぼしています。

みなさんは、今の子どもたちの食生活をどのように感じられたでしょうか。「思ったより大丈夫」「このままでは子どもが大変だ」など、いろいろな意見があると思います。「食」という字は、「人に良い」と書きます。食べることは、単に空腹を満たすことだけでなく、「子どもの体と心の成長に良くはたらくべきもの」であることを、常に心にとめておきたいものです。

食育についての問合せ
高年齢児童課児童係
33・1111(内線151)
学校給食センター
32・3561



新砺波市総合計画

(第1次砺波市総合計画)は

“庄川と散居に広がる健康フラワー都市”を将来像に掲げ
平成19年度からスタートします!



「住みたい」、
「住んでよかった」と実感できる
まちづくりを目指して

まちづくりを目指して

このほど砺波市議会9月定例会で、新砺波市総合計画(第1次砺波市総合計画)が議決されました。この総合計画は、平成19年度から向こう10年間、市民と行政が協働してまちづくりを推進していくための指針となります。今月号と来月号の2回にわたり、新しい総合計画のあらましを紹介していきます。

砺波市らしさを表した 新砺波市総合計画

1 市民参画によって 作り上げられた計画

まちづくり研究会での意見交換や中学生の将来に向けた作文、各種団体からの意見など市民参画で作りに上げられた計画

2 市民や地域と協働の まちづくりを目指した計画

「地域における福祉の支えあい」、「家庭・地域・学校」行政が連携した教育、「市民みんなで実践する環境、景観保全」、「地域活動で進める見守り、防犯、

防災」など市民のみなさんの主体的な参加によって市民と行政が協働してまちづくりを進める計画

3 「新市まちづくり計画」のまち づくり基本方針を尊重した計画

将来像をはじめ5つの基本方針を尊重し、市民生活に密着した施策の推進を図る計画

4 市民生活に活力があふれ 元気あるまちを創造する計画

今後10年間の人口増加を見込み、市民の暮らしに活力があふれる元気ある新市を目指した計画





将来像

「庄川と散居に広がる 健康フラワー都市」

市民が

「庄川」「散居」を貴重な地域財産とし将来に継承するまち
花や緑を大切にして健康で笑顔があふれる暮らしを送るまち
砺波市の個性を高めながら魅力を発信し、地域を愛し誇りをもつまち

を理想の姿とします。

基本理念 (市民憲章より)

花や緑を愛し 美しいまちをつくります
勤労を喜び 産業をはぐくむ 元気なまちをつくります
互いに助けあい励ましあう あたたかいまちをつくります
笑顔があふれる 健康で明るいまちをつくります
教養と文化を高め ころ豊かなまちをつくります
をまちづくりの基本理念とします。



基本方針 まちづくりの5つの柱



笑顔があふれる福祉のまちづくり

【主な施策】

- 生涯を通じた心身の健康づくり
- 夢や喜びを感じる子育て環境の整備
- 長寿社会にふさわしい高齢者保健福祉の充実
- 自立を支援する障害者(児)福祉の充実
- みんなで支えあう福祉活動の推進



「人」と「心」を育むまちづくり

【主な施策】

- 個性を伸ばし豊かな感性を育む教育の充実
- 人間力を高める人づくりの推進
- 自由に楽しく学ぶ生涯学習の推進
- 芸術・文化活動の振興と伝統文化の継承
- 健全な心と体を育むスポーツの振興



庄川と散居に広がる快適なまちづくり

【主な施策】

- 清流や散居を活かした景観の整備
- 環境にやさしい循環型社会の形成
- 機能的な都市基盤の整備
- 快適な居住環境の整備
- 安全で安心して暮らせるまちづくりの推進



魅力ある産業が発展するまちづくり

【主な施策】

- 確かな基盤づくりと風土を活かした新たな農林業の確立
- 時代を先取る産業と伝統産業の振興
- にぎわいと魅力ある商店街の振興
- 自然・文化・食がいざなう魅力ある観光の振興
- 安定した魅力ある雇用環境の確立



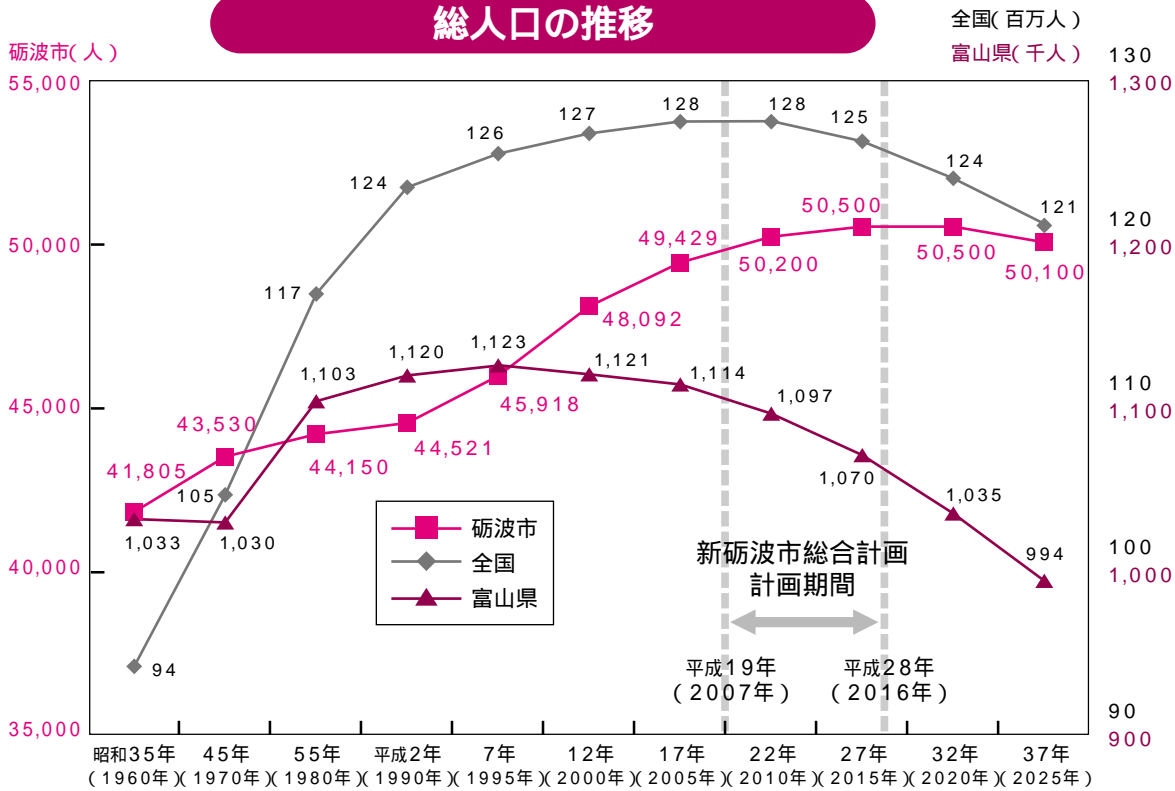
市民と行政が協働するまちづくり

【主な施策】

- 市民と一体となった行政の推進
- 持続可能な行政の運営
- 国外・国内との多様な交流の推進



総人口の推移



砺波市の将来人口は？

平成28年の人口を5万5000人と見込んでいます。

市街地地域

中心市街地は商業地として利用するほか、公共施設、医療保健機関が複合的に機能する地域とするとともに、その周辺部は街区として整備された土地の有効利用を図ります。また、庄川市街地では、住・商・工が調和した、個性ある環境を創出します。

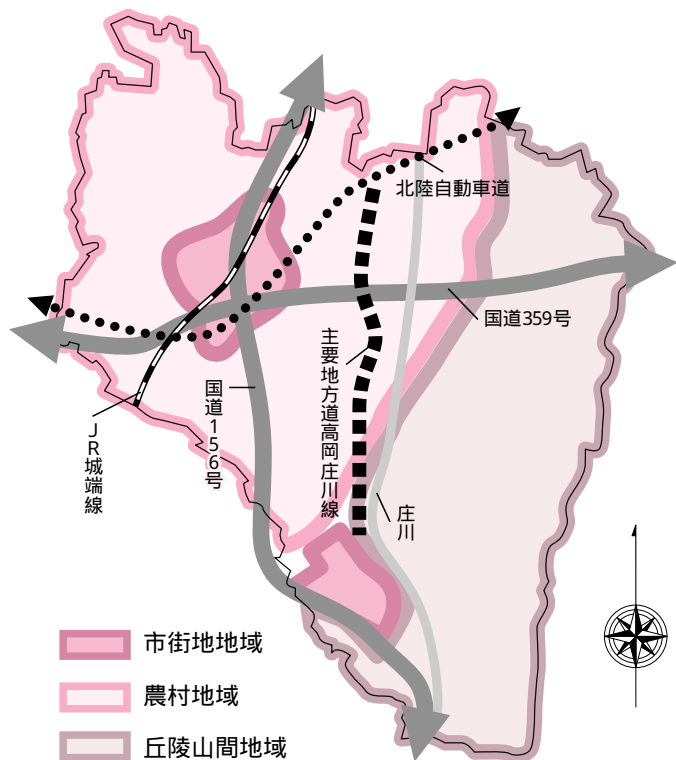
農村地域

農業振興地域内の農地の保全や整備を図りつつ、一定の地域において住民の意向に基づいた文化的景観保全地域を方向づけるとともに、スプロール的な宅地化を極力抑制し、住宅開発についても、緑の景観形成が図られるよう誘導します。

丘陵山間地域

居住環境を維持しつつ自然との共生を進め、植物や小動物の生息、水資源の涵養など様々な機能を有する森林を保全し、あわせて、史跡や公園、レクリエーション施設などを市民の生活に活かしていきます。

土地利用地域区分・都市形成軸



土地利用の基本的方向は？

「コンパクトなまちづくり」・「散居景観の保全」を踏まえ、地域区分ごとの利用を進めます。



今月号と来月号で、『まちづくりの5つの柱』を紹介します。今月は、5つの柱のうち『笑顔があふれる福祉のまちづくり』です。

笑顔があふれる福祉のまちづくり

生涯を通して、心身ともに健康で、明るく豊かな生活を送ることは、市民の共通の願いです。子どもから高齢者まで市民一人ひとりが、家庭や地域で支えあいながら、健康で安心していきいきと暮らし、市民の笑顔があふれるまちづくりを進めます。



生涯を通じた心身の健康づくり

健康で豊かな生活を送るために

健康づくりの推進 予防対策の推進

地域保健・医療の充実

健康寿命に配慮した健康教育の推進
健康診査、健康相談を充実させると

ともに、健康センターや庄川健康プラザ、総合病院など保健医療の連携体制づくりを進めます。

夢や喜びを感じる

子育て環境の整備

安心して生み育てるために

子育て支援の促進

保育サービスの充実をはじめ雇用環境の整備に向けた啓発活動、不妊治療や乳幼児の医療費助成など子育て支援を促進するとともに、保育所や幼稚園の施設環境の充実を図ります。

長寿社会にふさわしい

高齢者保健福祉の充実

高齢者が地域で安心し

生きがいを持って暮らすために

高齢者福祉の充実

高齢者の生きがいの充実

地域の見守り活動や地域活動への参加など高齢者が安心して生きがいを持って暮らせる環境づくりを進めるとともに、福祉センターや健康センター、庄川健康プラザにおいて健康保持や介護予防の充実を図ります。

自立を支援する

障害者(児)福祉の充実

障害者(児)が

自信を持って暮らすために

障害者(児)福祉の充実

障害者に対する支援サービスの機能調整の充実を図るとともに、就労や地域活動への参加を促し自立した生活ができるよう支援に努めます。

みんなで支えあう福祉活動の推進

安心して自立した生活を送るために

地域福祉活動の推進 ひとり親家庭福祉の充実 生活保護の自立支援 社会保障制度の運営

NPOやボラン

ティア団体など

地域社会で福祉活動を支える地域づくりを進めるとともに、ひとり親家庭や生活保護世帯の自立支援に努めます。



【少子高齢化への対応】

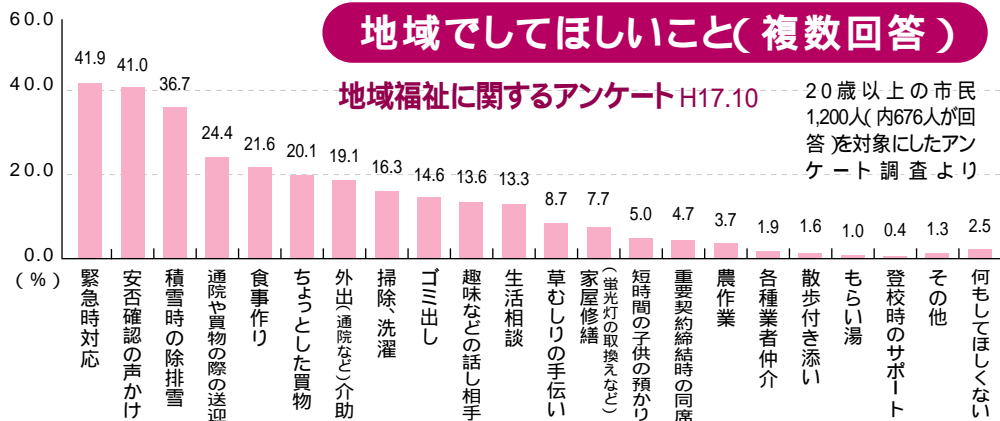
全国的に少子化が進むなか、子育て環境の整備や子育て支援のより一層の充実が求められており、安心して子どもを生み育てることのできる魅力あるまちづくりを進めていくことが大切です。

一方、65歳以上の老年人口は、団塊世代が加わることにより今後10年間に大幅に増加し、総人口に占める高齢者の割合がますます高くなっていきます。健康寿命に配慮した高齢者の健康維持増進活動の推進や支えあいながらの介護・福祉サービスの充実とともに、高齢者が生きがいをもって社会活動に参加できる環境づくりがこれからの大きな課題となります。

地域でしてほしいこと(複数回答)

地域福祉に関するアンケート H17.10

20歳以上の市民1,200人(内676人が回答)を対象にしたアンケート調査より



『まちづくりの5つの柱』のうち、「人と心」を育むまちづくり、庄川と散居に広がる快適なまちづくり、魅力ある産業が発展するまちづくり、市民と行政が協働するまちづくりは、来月号で紹介いたします。お楽しみに！

総合計画についての問合せ
企画調整課 ☎ 33・1111(内202)

議長対談

8月28日

砺波市まちづくり研究会では、昨年7月から今年の3月までの9カ月間、新市まちづくり計画の現状と課題、取り組み等について、4つの分科会のテーマに沿って調査研究され、その結果を3月に「まちづくりに関する報告書」として市長へ提出されました。この報告は9月定例会で可決された砺波市総合計画基本構想に盛り込まれています。そこで今回この研究会の各分科会の会長・副会長の皆さんと「10年後の砺波市の姿」をテーマに議長対談を行いました。



江守 俊光議長

議長 9月定例会において、第1次総合計画基本構想が提案されます。今回はこれに合わせて、まちづくり研究会でまとめ役として、ご苦労されました皆さんにお集まりいただきました。

司会（産師広報編集特別委員長） 最初に、健康福祉に関する第1分科会からお願いします。



市役所3階 特別会議室にて

末永 私は公務員生活で福祉民生関係に携わったことがあります。40年程前は、役所に対して、制度要求といったものが主でありましたが、今日ではボランティアという概念が根付き、地域で何とかしなければならぬというふうに変わりきております。



第1分科会 会長 末永 良三さん

また、砺波総合病院が大変立派になったことは喜ばしいことではありますが、先生の前では緊張し、なかなか気軽にしゃべれない患者さんもいらつしやいます。ついでには普般的な「かかりつけ医」としての地域医療と「総合病院」との両面による体制が理想であると思います。

次に「支えあう福祉」ということで、行政から様々な案内をいただきますが、地域では全部を消化しきれないようになっています。

現実的には自治振興会へ行政から資料がくるのですが、その地域体制が充分でなく、必ずしも活動につながるに至っていないように思います。そこで市から地区の自治振興会長にアドバイスする、あるいは砺波市全体の横の連携をとるといったような立場の職員を、派遣または出前指導する体制をとっていただければと思います。

三谷 私は、地区で子育てサポーターとして、色々行事

をさせていただいております。先日、子供たちの本当に可愛い笑顔を見て、この純真無垢な子供たちが、このまま素直に育つまちづくりをするのが、私たちの役目だなと思いましたが。

各地区で婦人会離れということを目にいたしますが、人と人とのふれあいによって、地区での融和が保たれていくのでないかと思もします。

最近、防犯活動などでも地区内の方々が小学校から帰る子供たちを優しく見送り見守っておられる姿を見て、とてもほほえましく思います。

地区内の、高齢者であれ、男であれ、女であれ、誰でもボランティア活動を行い、若いも若きも生き活きとした社会・まちづくりが大事だと思もいます。



第1分科会 副会長 三谷美智子さん

議長 福祉は家庭だけでなく、地域が一緒になって、ボランティアを進めることが大事ですね。

司会 次に第2分科会（教育・文化・スポーツ）をお願いします。

します。

尾田 最近、都市化してきたことにより家族、地域、学校教育も非常に課題があるという共通認識に立ち、話し合った結果、6項目に集約できました。



第2分科会 会長 尾田 武雄さん

1 番目は、学校や家庭、そして地域が連帯して、愛情を持って子供たちを育てること。

2 番目には、健全な青少年の育成と郷土を愛し、この地に生きる誇りを持つこと。

3 番目には、生涯学習であり、住んでよかったと誇りの持てる町、地域を愛する市民を育てたいということ。

4 番目には、砺波を知ることが地域を愛する原点となり、大変大切なことであること。

5 番目には、散居村コミュニティを多様に積極的に活用しようということ。

6 番目には、非常に今回の研究会は良かったということ、継続的にやってもらいたいということ。

若い人たちが真剣に砺波市のことを考え始めており、今

議長さんの言われたボランティアというような意識がだんだん芽生えておりますので、それを育てるような施策が必要かと思っております。

宝田 まちづくり研究会に参加して、いろいろ意見を出したのですが、本当にこれが実施されるのかが一番気がかりです。具体的な意見がいっぱい出たので、まちづくり報告書を読んでもいただき、その中から一つでも二つでもぜひ実施していただきたいと思っております。



第2分科会 副会長 宝田 敬子さん

議長 今年の成人式では新成人の方々から「砺波へ帰りたい。」という声を多く聞きましたし、また、地域と家庭と学校が一体になりつつありますので、非常に喜んでおります。

司会 次に第3分科会（生活環境・都市基盤）をお願いします。

藤森 テーマは、生活環境・都市基盤で、ややもすればハード事業の方へ話が偏りがち



第3分科会 会長 藤森 武義さん

でないかと思っております。しかし、分科会の皆さんの意見は、ハード事業よりソフト事業であり、建物を建てるのでなく住民一人ひとりがソフト事業の部分で、あるいはボランティアの部分で、何かをしていかなければならないといったことが、共通の認識としてあったのではないかと思います。

清流や散居を生かした景観の整備と保全が必要であり、環境に優しい資源循環型社会の形成、機能的な都市基盤の整備、情報発信の基盤の整備、快適な居住空間の整備などについて話し合いました。今後、検討が必要と思われる「チューリップ公園、今計画中の曳山会館（仮称）、そして砺波駅や総合病院などをつなぐ、お年寄りにも便利なコミュニティバスの運行整備が重要だと思っております。また、その道路には、観光客や住民もゆっくりと散策できる「まちかどアートギャラリー」などを設置してはどう

でしょうか。もう一つ元気になる方法として、地域一体の賑わいづくりのうえで、庄川地域とのタイアップを強化して、観光による経済効果を考えてみてはどうでしょうか。例えば、現在バラバラに行っております庄川、砺波の夜高行燈祭りを一本化して、「青森のねぶた」のようにできないものではないでしょうか。

議長 砺波市は農村を基盤として発展した「まち」ですので、何とかして散居村の景観を残さなければならぬと考えております。



第3分科会 副会長 池内 博子さん

司会 最後に第4分科会（農林・商工観光・労働）をお願いします。

池田 10年後の砺波のイメージとしては、元気で活力のあるまちということで、農業が元気を出せば「地域全般で元気が出る」という思いを持ってまいります。

土・日曜になると街の中心部はシャッター商店街だと、

バスで回りながら痛感しました。街の中心を活性化させるには、まず、その方向性を考え、次にそれに沿って行政も手を差し伸べることによって、商店街の後継者も追隨して投資されるのでは、という思いです。農業も同じだろうと思っております。

まず高年齢化が進む中で、20年後、30年後には自動車の運転が出来なくなる人が増えてくることを考えると、歩いて暮らせる生活を確保することが重要なことではないかという思いです。労働面では立派な会社もありますが、地元採用がちよつと少ないのでは。散居村を今の形で残すためには、工場立地の規制を考える必要があると思っております。



第4分科会 会長 池田 栄一さん

齋藤 砺波のここが駄目だという所もなく、バランスが取れているし、特出した点もない。農林でも商工でも観光でも、ある程度バランスが取れている。観光ばかりに頼るとおかしくなると思うし、今

のままでいるんな産業が息づくようなやり方がいいのではないかと思っております。



第4分科会 副会長 齋藤 恭子さん

そして「地産地消」です。私は消費者でもあり生産者でもあります。流通はとも大車なのですが、市場に出荷するときに、例えばミニトマトでもヘタが取れたら駄目だとか、ネギに葉っぱが3本付いていないと駄目であるとか、流通に持っていくとそんな風になってしまふのです。製品がもつたいたいのです。葉っぱがとれてもどついたこともないので、地元の農業を地元が何とかして行くということを考えてほしいなと思っております。

議長 本日は貴重なご意見をありがとうございます。新市に寄せる期待が非常に大きく、私たちもこれから頑張っていくかならないと思っております。今後ますますお元気で、それぞれの分野において活躍ください。



9月定例会

議会報告

市政のここが聞きたい!!

9月定例会は4日から20日にかけて、17日間の会期で行われました。

11日・12日の両日、代表質問は会派を代表して堀田信一（平成自民会）議員が、一般質問は嶋村信之、山田幸夫、寺井武彦、井上五三男、稲垣 修、福島洋一、飯田修平、瘧師富士夫、岡本晃一、村岡修一、大楠匡子、今藤久之、山森文夫、前田喜代志の各議員の順に行われました。

その質疑・答弁の中から掲載いたします。

9月定例会の動き

- 4日 **本会議**
開会、会期の決定
市長提案理由説明
議案説明
- 11日 **本会議**
決算特別委員会設置
代表質問、一般質問
- 12日 **本会議**
一般質問、質疑
議案の委員会付託
- 13日 **産業建設常任委員会**
- 14日 **民生文教常任委員会**
- 15日 **総務病院常任委員会**
- 20日 **本会議**
委員長報告、質疑、討論
議案の採決
議員提出議案の提案・採決
人事案件
閉会

代表質問

第一次総合計画について

堀田議員 財政の見通しについて

安念市長 新市まちづくり計画策定時から社会環境等の変化により、見直しをしなければならぬ施策がいくつか出てきている。今後の財政環境にもよるが実施計画の中で合併時の計画見直しが必要となつてくると思われる。

今後の職員定数管理については、簡素で効率的な自治体運営の推進のため、適正な職員数の管理が不可欠である。そこで「集中改革プラン」に基づいた「砺波市定員適正化計画」では、平成26年度までに60人を削減するという定数見直しの計画をしている。

税収については、今回の税源移譲により平成19年度には市民税の増収が見込まれるものの、向こう5年間は大きな変化がないものと仮定し、3年に一度の固定資産の評価替えの影響のみを考慮している。地方交付税についても、平成17年度には大きく減少しており、総務省予算概算要求でも平成19年度には出口ベースで約2・5%の減となるこの

とであり、総合計画においても、合併に関する交付税の算定分を除き、地方財政計画に基づき減額を見込まざるをえないと考えている。

人づくり政策について

堀田議員 幼少期の子育て支援の担当部署一元化について
安念市長 子供を安心して生み育てることができる社会を作るため、次代を担う子供たちとその家庭への子育て支援は、将来の砺波市を見据える上で、最も重要であり、総合計画の中でも重要施策の一つとして位置づけている。



太田こども園

当市は、幼保一体化を国に先んじてやってきたが、国においてもうやく、本年6月に「認定こども園」の法律が成立し、幼稚園と保育所の垣根が少しずつなくなつてきている。放課後児童教室の問題

等もあるが、国の動向の変化もあるので、幼保の一本化体制の準備を進めていく上で教育委員会所管としてはどうかと考えている。

一般質問

笑顔あふれる福祉都市（健康）について

嶋村議員 がん治療の取り組みについて

病院長 当院には県内でも数少ない放射線治療の専門医のもと、種々のがんについて放射線治療を行っており、特に悪性リンパ腫や食道がんなどで効果をあげている。

また、県内で緩和ケアを持つている病院は県立中央病院と当院しかない。当院には緩和ケア病床8床があり緩和ケアチームをつくり疼痛対策・相談・助言を行っている。近い将来には、ベッド数を増やし、緩和ケア病棟に格上げしたいと考えている。そして、がん治療レベルの向上のため現在、診療情報管理士を配置して院内がん登録の仕組みを作成中である。

北陸新幹線開通を見越した地域振興について

山田議員 新高岡駅から砺波

市内への利便性の高いアクセスについて

安念市長 新幹線は大量輸送が可能で、沿線地域と経済・文化・観光の魅力が結びつくことで、地域の活性化につながるメリットがあり、総合計画の中で北陸新幹線開業を見通した交通アクセスの確保に努める計画である。それについては、県並行在来線対策協議会及び城端線・氷見線活性化推進協議会と連携し、JR西日本に対し利便性の高い活用について提案要望するとともに、あわせて民間路線バスやタクシー会社とも連携し、公共交通機関の利便性の向上に努めたいと考えている。

児童・生徒の健全育成について

寺井議員 県教育事務所の統廃合によるメリット・デメリットについて

教育長 西部教育事務所となったことで好転したことは、全ての教科の指導主事がそろい、教職員に対する教科指導が出来る体制となったことであるが、旧砺波教育事務所の

ように、砺波地区三市における学校活性化のための人事異動ができるかが、課題となっている。この課題を解決するため、三市の教育委員会では、人事交流や教職員研修、教科書選択を一体的に行うことを確認したところである。

医療制度改革について

井上議員 療養病床の削減について

安念市長 国から、療養病床を6割削減する方針が打ち出された。当市でも単純に計算して、約160人の方が退院を余儀なくさせられた場合、一人暮らしや高齢者のみの世帯も多く、現段階では全ての方を在宅で介護することはきわめて難しいと考えている。そのため、こうした人々には、代わるべき施設の確保を行った上、24時間体制で患者をみるための救急医療体制、介護診療体制の取り組みを併せて行う必要があると考えている。

中教審による教職員人事権の移譲答申について

稲垣議員 教職員人事権の移譲による問題点及び方向性について

教育長 文部科学省において

中核都市（県内では富山市）へ人事権移譲の検討がされている。もし人事権を市町村に移譲した場合、財源問題もさることながら、教職員の採用や異動を含めた人事関係事務を現在の市町村の事務体制で処理できるか等、様々な問題が指摘されている。

しかし、教職員人事権の市町村への移譲は、地方分権時代の潮流であることは確かであり、砺波地区三市の教育委員会では、段階的に移譲がなされるものと認識し、三市で一体的・広域的な人事異動について検討しているところである。

公共工事等の公平な入札制度の確立について

福島議員 入札制度の問題点

と今後の対応について
安念市長 近年、公共部門への民間的手法の導入の必要性が言われており、目標達成のためには、公共的か民間的かではなく、その事業ごとに最もふさわしい手法を選択することが大事であると考えている。

また、物品調達等についても価格競争だけで落札者を決定しているのではなく、発注に当たっては市内業者に優先的に見積もり依頼を行い、市

内の商工業の発展に資するよう努めている。ただし、市内では取扱業者が少ないなどの理由により、適正な競争がでないものについては市外からの参入も認めている。

いずれにしても、従前から市内業者の育成に特に意を配ってきたつもりであり、市民の目線こそ大切にすべきであると考えている。

総合計画の策定について

飯田議員 基本構想の実現に向けた基本計画の評価と実施計画の策定姿勢について

安念市長 総合計画の実施計画は、基本計画で定めた主要施策を実行するための事業計画であり、事業の実施を通して基本計画に掲げる課題がどの程度克服され、市民が日々の暮らしをどのように感じているかを捉えることが大切と考えている。

そこで、平成19年度を初年度とする実施計画については、総合計画審議会や議会などで、計画の取り組み状況や進捗等について意見、評価をいただくこととしている。また、市民参画として「まちづくり研究会」の方々に協力をいただき作り上げたものであり、計画がどのような動きでどんな

成果が現れるのか、各分野でチェックをすることで、まちづくりへの理解がより深まると思う。そこで皆さんのご意見を期待し、私はそのための手段を作り上げていこうと考えている。

みんなで支えあう地域福祉活動の推進は

瘧師議員 ケアネット事業の普及について

福祉市民部長 住み慣れた地域で暮らし続けたいという要支援者に対して、日頃の声かけや、除草、除雪など生活上行き届かない作業を、地域の人々が自分の出来る範囲で支えあつて行うケアネット事業を、本年度モデル的に、鷹栖地区と高波地区で行っていたいており、一人暮らし高齢者を中心に、要支援者の方々に大変感謝されている。市では、こうしたケアネット



ケアネット事業説明会

トを砺波市全域に張り巡らそうと、市社会福祉協議会の活動を通じて、市内全地区の福祉推進協議会の役員の方々に、地域の福祉とケアネット事業の必要性について説明会を実施してきた。

今後は、各地区の実情にあった、要支援者に対する個別支援活動に取り組めるよう、地区住民の話し合いの場づくりや、組織体制づくりに向けて、民生委員・児童委員を中心に活動が展開されていくことになっており、多様化する福祉課題の解決に向けた活動の展開に対し支援して参りたいと考えている。

今後の行財政運営は

岡本議員 人事評価制度への成果主義の導入について

安念市長 現在、勤務成績が的確に判定できる人事評価制度の構築に向けて、それぞれ検討されているところである。市では既に給与体系の改正を行い、現在、適正な人事評価制度についての調査・検討段階にある。

公務は、多種多様にわたり、一概に数字に表しにくいという、砺波市のように比較的規模の小さな自治体では、とりわけ職場におけるチームワークが

重要であることから、不十分な制度のまま導入すると、かえって職員の意欲を削ぐことにもなりかねない。

今後、国や県内自治体の動向を見極め、慎重に対応していかなければならないと考えている。

国道359号線

砺波東バイパス事業は

村岡議員 県道新湊庄川線、芹谷橋間事業の早期着工への支援協力について

安念市長 一般国道359号は富山県と石川県の両県を最短距離で結び、砺波広域圏はもとより両県の産業・経済・文化の発展に果たす役割の極めて大きな幹線道路である。県道新湊庄川線以東の通過工法については、地元、庄東振興協議会において4年間熱心に協議され、和田川共同水路の下に本線を通すというところで総意がまとまり、現在、国・県の機関に要望をされているところである。

国道359号のような幹線となる道路の築造については、常に将来を見据えたものでなければならぬ。具体的には、国道の勾配を緩くして安全安心を第一義とし、かつ利便性があり、地域の景観にも配慮されたものでなければならぬ

いし、地域のコミュニティが損なわれることがあってはならないと考えている。今後とも、国・県に強く働きかけを行い、地元の要望に沿った工法となるよう支援していきたい。



国道359号線砺波東バイパス事業
(建設中の仮称新長大橋)

青少年健全育成について

大橋議員 ポートピア建設計画について

安念市長 ポートピアを設置する場合は、当該場外売場が、その位置、構造及び設備に關し、国土交通省が定める基準に適合するものであることを、所管の地方運輸局を経由して国土交通大臣の確認を受ける必要がある。

また、その申請には、施設の概要書のほか、当該施設から2km以内にある文教施設、医療施設の位置・名称を記載した見取り図、そして地元の調整が取れていることを示す

書類を添付しなければならぬ。この地元の調整が取れているとは、地元自治会の同意書、地元自治体の首長の同意書、地元議会が反対決議を行っていないこととなっている。報道された建設計画地は半径2km以内に数多くの文教施設や医療施設があり、教育環境、市民の生活環境に悪影響を及ぼす恐れがあると考え、反対せざるを得ない。

今後は地元自治会の動向を見守るとともに、市に対し正式に計画の説明があれば、議員の皆様とともに協議し、対応したい。

上下水道料金について

今藤議員 上下水道料金の一平化について

安念市長 上下水道料金の一平化、一平化についての基本的な考え方は、現行の一市二制度を解消するよう調整していきたいと考えている。

しかし、料金については旧砺波市・旧庄川町においてそれぞれ歴史があり、相当議論されてきた経緯があり、急いではいけないと思っている。上水道会計が赤字であるからこの際というのでなく、耐震化や安定供給といった水道施設の様々な問題を調整して

設備投資しなければならない。そのため資金計画を作成した段階で考えていきたいと思う。

資金計画がある程度見通しがつけば、せめて3年経つたら、値下げという形で調整作業をして議会の皆さんと協議したいと思っている。

市内第2インターチェンジについて

山森議員 県西部地域の産業発展につながる庄川左岸でのインターチェンジ設置について

安念市長 6月議会で提案のあったインターチェンジがもたらす効果は極めて大きく、商業施設やオフィス・生産工場などの進出による雇用の創出や観光振興など広域的な地域の発展が見込まれるところである。

富山西インターチェンジの例では総事業費が約47億円と膨大な金額となっており、市の財政規模や開発区域の広がりをお考えすると大変困難である。いずれにしても、高岡市とタイアップすることを前提として、県西部地域全体の発展と将来展望を見据えながら、様々な角度から調査研究することが必要である。過日、高岡市長と両市の事務レベルで研究会を設置する

ことで合意し、検討を進めているところである。

がん対策について

前田議員 がん対策として予防検診受診率の向上について**健康センター副所長** 当市のがん予防検診は、胃がん・乳がん・子宮がん・肺がん・大腸がん・前立腺がんの6種類を集団検診で実施している。

平成16年度の老人保健法による市町村別健康診査受診率マップによると、砺波市の各種がん検診の受診率は、県平均を上回っているが、地区によつては受診率の差がある。受診率の向上を目指して、節目年齢対象者、過去数年未受診者への個別通知、日曜日検診の実施を行っている。

今後は、健康センター3階の検診センターでの2方向乳がん検診や子宮がん検診、胃内視鏡検査の実施など受診しやすい体制整備が必要であると考える。

委員会の審査から

産業建設常任委員会

(9月13日)

特産館改修等の工事期間と

その間の営業について問う。

ウッドプラザについては、11月18日・19日のゆずまつりまで営業し、その後20日間程度で工事を行い、また特産館については、年明けから60日間程度で工事を行い、平成19年3月10日頃までに完了したい。

柳瀬地区に計画されている北陸電力第2変電所の工事概要について問う。

建設工事はすべて北陸電力側が行うが、地元説明は市職員も協力している。

また、平成21年には電力消費量がピークを迎える予想されており、工事着工は平成19年4月以降、完成は平成21年4月頃を予定している。

民生文教常任委員会

(9月14日)

市福祉センター北部苑及び北部デイサービスセンターの指定管理者の選定について問う。

2つの施設管理のため砺波福祉会と砺波市社会福祉協議会の2団体から応募があった指定管理者の選定にあたっては、条例に基づき9名の選定委員の方々の採点により決定した。また、指定管理期間を5年間としたのは、新施設で

あること、利用者の信頼関係や人材確保の観点を考慮した。また、2つの施設を一括としたのは、併設した施設であり部分的に共有一体化している所もあることから一体的管理者の方が良いと考えたものである。



建設中の北部苑・北部デイサービスセンター

各小中学校の耐震化優先度調査結果について問う。

昭和58年以前に建設の施設について調査した。古い施設ほど耐震調査結果がよくない建替えとなると多額の費用が必要となるので、各学校の建築年次、大改修年次等を整理しながら、第1次総合計画実施計画に基づき対応したい。

総務病院常任委員会

(9月15日)

庄川健康プラザへの職員配置と使用料金の根拠について問う。

決めている。

9月定例会提出案件

【予算】

平成18年度砺波市一般会計補正予算(第2号) 外3件

【条例・規約】

砺波市庄川健康プラザ条例の制定について 外3件

【その他】

砺波市総合計画基本構想について 外2件

【報告】

専決処分の承認を求めるところについて

全会一致承認

【認定】

平成17年度砺波市一般会計歳入歳出決算認定について

外8件

【議員提出議案】

道路整備財源に関する意見書の提出について

全会一致可決

【人事】

人権擁護委員の候補者の推薦について

八田了一氏

9/20

10/19

EVENT REPORT

イベントレポート



秋のとなみを彩る100万本のコスモス!

～2006となみ夢の平コスモスウォッチング～



10月7日から22日まで、砺波市の4大花イベントのひとつ、となみ夢の平コスモスウォッチングが夢の平スキー場で開催されました。今年で19回目を迎えたこのイベント。100万本のコスモスは満開となり、期間中は飲食・特産品コーナー、コスモスみこし、ヨサコイ、工作教室など多彩な催しが行われました。10月15日には地元特産のふく福柿まつりが開催され、来場者は×クイズや重さ当てクイズに挑戦しました。

秋空に舞う
色とりどりの熱気球!

～スカイフェスとなみバルーン大会2006～

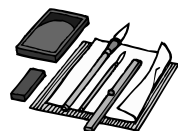


10月7日から9日にかけて、中村多目的グラウンドで16回目となるスカイフェスとなみバルーン大会が開催されました。7日、8日は悪天候のためバルーン競技は中止となりましたが、9日には全国から集まった29基のバルーンが次々と舞い上がって大空を鮮やかに彩り、多くの家族連れやカメラマンらが青空に浮かび上がるバルーンを写真に収めていました。

“働く”ってけっこう嬉しい!
かなり楽しい!

～ヤングセレブレーション2006～

9月24日に勤労青少年ホームでホーム祭ヤングセレブレーション2006が開催されました。ホーム祭は、各講座の受講生やホームを利用されているみなさんが日頃の活動の成果を発表する年に1度の祭典です。茶席や、生け花・書道などの展示発表、またフラメンコや合唱などのステージ発表が行われました。



化粧まわし・弓・軍配など紹介

～ 砺波野の草相撲の力士たち～

砺波郷土資料館では10月6日から第30回郷土先人展として、砺波野の草相撲の力士たちが開催されています。砺波では昭和30年代まで草相撲が盛んで力士がたくさんいました。現在でも家族や村の人たちが力士の功績をたたえ建てられた多くの石碑が残っています。この展示では、写真や道具など200点余りの貴重な資料で当時の草相撲の様子を紹介しています。11月26日まで開催していますので足を運んでみてください。



1年間の成果を発表

～ 高砂会館作品展～



9月29日・30日に砺波市生きがいセンター庄川高砂会館で作品展と即売会が開催されました。高砂会館では、陶芸、園芸、書道、木工、手芸、アートフラワー、茶道の7つの教室があり、受講生が楽しみながら活動しています。この展示では1年間の成果として、それぞれの作品を発表しました。来場された方は、趣向を凝らした作品に見入り、即売会では、購入される方も大勢いらっしゃいました。また、茶道教室のみなさんによるお茶席も行われました。

ひと ひと

男と女共に輝き、築こう男女共同参画社会

～ 2006となみ野サロン・庄川いきいき館作品展～

10月14日・15日にとなみ野サロンで、となみ野サロン・庄川いきいき館作品展が行われ、両館に学ぶグループや教養講座受講生が日頃の学習成果を発表しました。華道、書道、フラワーアレンジメントなどの作品展示のほか、今年は中国式の喫茶コーナーもあり、めずらしい中国茶を何杯でもお代わりができるとあって来場者にたいへん喜ばれていました。



体育の日、爽やかな汗!

～ スポーツフェスティバルinとなみ～

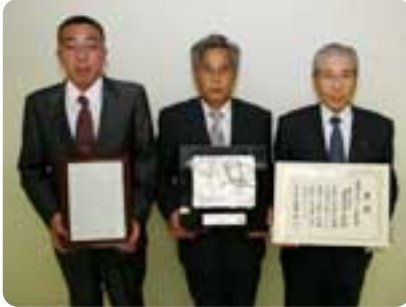


10月9日、県西部体育センター等でスポーツフェスティバルinとなみが開催されました。当日は温水プールやトレーニング室、スポーツサウナが無料開放されたほか、ウォーキングやニュースポーツ、アクアビクス、太極拳、ヨガなどを体験し、多くのみなさんが存分に体を動かしました。子供から大人まで、スポーツの秋に気持ちよい汗をかいたようです。

出町小学校通学路見守り隊 安全なまちづくり・とやま賞受賞!

10月11日に第2回富山県安全なまちづくり推進大会が開催され、出町小学校通学路見守り隊が安全なまちづくり・とやま賞を受賞されました。

これは、地域の安全なまちづくりを推進するすぐれた活動に対して表彰されるもので、児童の下校時の付き添いや買い物時間の巡視などのパトロールを実施していることが評価されての受賞です。おめでとうございます。



右から
出町小学校通学路見守り隊
隊長 館 康弘さん
出町防犯組合
副組合長 橋爪 征男さん
出町小学校父母と教師の会
会長 館 雅司さん



富山県統計グラフコンクール

入選されたみなさんです。おめでとうございます。

小学校5・6年生の部

知事賞
今泉 駿さん(出町小5年)

小学校3・4年生の部

教育長賞
竹部 瞭太さん(砺波南部小4年)
統計教育研究会長賞
堀田 敬介さん(出町小4年)
努力賞
藤井 隼斗さん(庄南小4年)

小学校1・2年生の部

知事賞
今泉明日翔さん(出町小2年)
統計協会長賞
米田 龍矢さん(出町小2年)

パソコン統計グラフの部

佳作
島 朗生さん(出町小5年)
努力賞
瀬成 健志さん(般若中1年)

「自然災害の備え 去年と今年」
今泉 駿さん
～統計グラフ全国コンクールで
佳作に入選～



富山県環境保健衛生連合会長表彰

10月14日にクロスランドおやべにおいて第51回富山県環境保健衛生大会が開催され、富山県環境保健衛生連合会長表彰が行われました。

受賞者は次のとおりです。おめでとうございます。

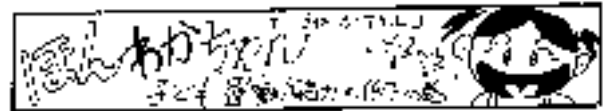
個人の部

松本 勉さん(秋元) 富山県環境保健衛生連合会役員
藤井 祐美さん(千保) 砺波市母子保健推進員

ホットな話題

ちょっとした話題やいい話ありませんか?
ご意見ご提案もお待ちしています。
広報情報課広報情報係まで教えてください。

TEL 33-1111 内線 222・223 FAX 33-5325
E-mail koho@city.tonami.lg.jp



広報となみを読んでチャレンジ!

チャレンジ広報クイズ

- Q1～3の に入る言葉または数字を今月号広報の中から見つけてください。
Q1 新砺波市総合計画の基本方針「まちづくりの つの柱」
Q2 高齢者インフルエンザ 接種は11月1日～
Q3 ゆずまつり・農業まつりは11月 日・19日開催

正解者には、「図書カード1,000円分」を抽選で3名の方にプレゼント!

応募方法 ……………

はがき、封書、ファクス、Eメールにて、次の ~ を書いて応募してください。

Q1～3の答え 住所 氏名(ペンネーム可) 年齢 電話番号
広報へのご意見、イラストなどもお書き添えください。お待ちしております。
(お送りいただいた氏名・住所等の個人情報は、広報となみのみに使用します)

締切 11月14日(火)必着

宛先 〒939-1398 砺波市栄町7-3

砺波市広報情報課「広報クイズ」係

ファックス 0763-33-5325

Eメール koho@city.tonami.lg.jp

(件名を「広報クイズ」としてください)



先月の答えはA1 予防 A2 男女 A3 無料でした。

応募総数35通の中から、次の3名の方に「図書カード1,000円分」をお贈りします。

高橋みきさん(庄川町高儀新) ゴマちゃんさん(東石丸)
尾田伸子さん(太田)

～おめでとうございます～

第2回市展 大賞受賞者

10月14日から29日まで砺波市美術館において、砺波市美術展覧会が開催されました。大賞を受賞された方々は次のとおりです。おめでとうございます。



日本画「月下美人」
杉森 律子さん(庄川町金屋)

洋画「鮭」
上田 一信さん(本町)

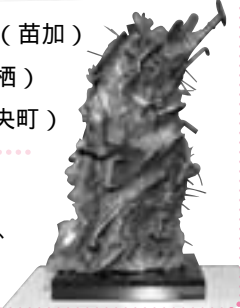
彫刻「自衛廃棄物」
辻 和志さん(庄川町金屋)



工芸「藍年の銀河」水木 順子さん(苗加)

書「揚發詩」小倉 翠邨さん(鷹栖)

写真「未来」川堰 あけみさん(中央町)



総出品数153点

(日本画16点、洋画32点、彫刻9点、
工芸20点、書44点、写真32点)

花と緑のまちづくりが広がっています!

富山県花のまちづくり コンクール審査結果

受賞
おめでとう
ございます



- 最優秀賞...鷹栖花と緑の推進協議会(一般花壇の部)
- 最優秀賞...西嶋 かな子さん(個人花壇の部)
- 優秀賞...東野尻花と緑の推進協議会(一般花壇の部)
- 優秀賞...東般若婦人会(一般花壇の部)
- 優秀賞...高波花と緑の推進協議会(花の道の部)
- 優秀賞...宮野 裕子さん(個人花壇の部)
- 優秀賞...山口 美千子さん(個人花壇の部)
- 優秀賞...庄東小学校(学校花壇の部)
- 優秀賞...庄下保育所(幼稚園・保育所花壇の部)
- 優秀賞...東部保育所(幼稚園・保育所花壇の部)
- 優秀賞...鷹栖保育所(幼稚園・保育所花壇の部)
- 優良賞...鷹栖宮町町内会(花の道の部)
- 優良賞...藤崎 律子さん(個人花壇の部)
- 優良賞...砺波北部小学校(学校花壇の部)
- 努力賞...犀川 博志さん(個人花壇の部)
- 奨励賞...太田リバーサイド会(一般花壇の部)
- 奨励賞...黒河 洋子さん(個人花壇の部)



世界チューリップサミットに参加して



このたび、オーストラリアの首都キャンベラで開催されている、花のイベント「フロリアード」の主催者からの招待と、在豪州日本大使館の協力要請を受け、キャンベラでの世界チューリップサミットに日本代表として参加してまいりました。サミットには、オランダ、アメリカ、イギリス、コロンビア、日本と、地元オーストラリアからはビクトリア及びタスマニア州の参加がありました。

開会のあいさつで、フロリアードの実行委員長で植物学者のジュディ・ホートン文氏は、「花は平和、花は皆のもの、チューリップは世界で」と、サミット開催の意義をアピールされ、旧国会議事堂の広い会議室の2室を会場に、6カ国の代表らによるチューリップに関する取り組みや事例などの発表が行われました。花卉球根生産に関連する発表では、花産業界は、自動車産業や情報通信産業と同様に世界の競争になるとのことで、中南米やアフリカをはじめ、中国にも視野を広げており、世界戦略のために圃場の拡大を進め、また、その宣伝のために花まつりを展開しているなど、映像を使い具体的な数字を掲げた説明は特に印象に残っております。また、アメリカ・コーネル大学のビル・ミラー博士による球根の病気や成長に関する研究、オランダの球根会社ピート・コーブマン氏による世界における球根流通の現状や生産状況などの基調講演も行われ、地元大学生も参加した学術的要素の高いサミットでもありました。イギリスのスパルディングからは、2008年春に世界チューリップサミットの開催計画を発表されました。

会議は全て英語であり、私は、セッド・チャップマン国際交流員の通訳で砺波市について発表いたしました。英語圏において、チャップマン君は水を得た魚のごとく大活躍してくれました。なお、チューリップフェアの水上花壇には特に関心が高かったようで、栽培手法や管理面などに多くの質問がありました。夕方

からの歓迎パーティーでは、我々の参加が歓迎されたようで、「トナミ、トナミ」と呼び声も高く、土産品の交換も行いながら、日本人気の高さを感じました。

フロリアードでは各種の花が植えられ、会場には多くの人々が入園されておりまして。チューリップの早生種は散り始めていましたが、パンジーを根元に植え込むなど長く持つように工夫されたところは参考となるものでした。

私は、この機会にオーストラリアの球根生産農家を訪問したいと思っておりましたが、キャンベラ周辺にはなく、南のビクトリア州やタスマニア島の田舎地域にあるということで行くことができませんでした。この地方の球根がフロリアード会場の広いキャンベラ中央公園に植えられているということですが、砺波チューリップ公園の植込み品種数や球根数はオーストラリア・フロリアードより断然多く、私は、あらためてオランダ・キューケンホフに次ぐ世界の公園であると思いました。

今回、世界のチューリップ関係者が多く集まる中で、日本代表として砺波市をPRし、チューリップフェアを広く世界に向けて発信できたことを大変嬉しく光栄に思いましたが、それ以上に砺波のチューリップが世界でも知られており、しっかりと認識されていることを実感できたことに大きな喜びと誇りを感じました。



砺波市長 安念 鉄夫

みんなのなごみ



保育所受付日(表1)

受付日	保育所名	電話番号	定員
11月20日(月)	出町保育所	32-2776	170名
11月22日(水)	鷹栖保育所	32-3508	140名
11月28日(火)	庄下保育所	32-4147	130名
11月21日(火)	東部保育所	32-5250	160名
11月21日(火)	油田保育所	33-1540	200名
11月29日(水)	北部保育所	33-7720	70名
11月22日(水)	太田保育所	33-6233	60名
11月27日(月)	東山見保育所	82-3230	100名
11月28日(火)	青島保育所	82-0239	90名
11月29日(水)	雄神保育所	82-3107	45名
11月27日(月)	種田保育所	82-0305	45名
11月24日(金)	東般若保育園	37-0005	90名

北部・太田は3歳未満児童対象

★保育所入所申込み受付★

来年4月からの保育所・幼稚園の入所・入園申込み受付を行います。

対象は…市内に住所のある小学校就学前のお子さんと、集団生活に支障がなく、保護者が

外に働きに出ている
 自営業などに従事している
 出産の前後、病気や障害がある
 長期にわたる病人や障害のある
 人の看護にあたっている
 などの理由で、家庭で保育できない
 お子さんが対象になります。



0歳児保育については、保育所ごとに条件が異なりますので、申込みの際にご相談ください。

提出書類は…入所申込書のほか、両親や祖父母が家庭で保育できない状況を証明する書類が必要です。

(入所申込書や証明用書類は、11月1日より各保育所および高齢児童課で配布します。必要資料に記入・押印等していただき受付日に提出してください。)

申込みは…各保育所で受け付けます。受付日は表1のとおりです。(受付時間は午前9時～午後3時です。雄神・種田保育所は午後1時までです。)

なお、当日都合の悪い方は、11月30日(木)までに高齢児童課児童係へ申込みください。

*保育料や特別保育の利用料金、開所時間や施設などの情報を、高齢児童課並びに各保育所に備えていますので、お気軽におたずねください。

★幼稚園入園願書受付★

対象は…満3・4・5歳のお子さんです。(保護者が市内在住の方)

申込みは…11月21日(火)～30日(木)、各幼稚園(表2)に直接お申込みください(入園願書は、各幼稚園にあります)。受付時間は午前8時30分～午後5時です。(ただし土日は休園日)

*各園において通常の時間終了後、

希望者には午後6時まで、また夏休みなど長期休業中も預かり保育を実施しています。どうぞご相談ください。

出町青葉幼稚園入園受付
 対象・募集人数は…2歳児10名、3歳児20名、4・5歳若干名。体験入園は随時受け付けます。

申込みは…11月1日(水)～12月28日(木)、出町青葉幼稚園まで
 平成19年4月1日現在のものです。



市内の幼稚園(表2)

幼稚園名	電話番号	定員
出町幼稚園	32-2679	160名
五鹿屋幼稚園	32-3530	60名
東野尻幼稚園	32-2712	60名
北部幼稚園	32-9041	195名
高波幼稚園	32-2571	60名
太田幼稚園	32-3526	105名
中野幼稚園	32-2516	60名
般若幼稚園	37-1062	90名
梅檀野幼稚園	37-0016	60名
出町青葉幼稚園	32-2848	100名

14歳の挑戦



10月2日から6日までの5日間、出町、庄西、般若、庄川中学校の2年生465名が、たくましく生きる力を伸ばすことを目的に実施されている『14歳の挑戦』で、市内事業所等での勤労体験にチャレンジしました。この事業は、進路選択に生かすことを目的とした職場体験とは違い、がんばる力やルールを守る意識を育てる心の教育です。参加した一人ひとりが、学校だけでは学べない何かをつかんだようです。

小矢部園芸高校で挑戦した

飯田 啓貴くん(出町中)

学校では、絶対にできないことをさせていた。5日間、僕は「一つの事に集中する力」を養いました。なぜなら、園芸高校で長時間、ずっと同じ姿勢で同じことの繰り返しという活動がほとんどだったからです。ずっと同じ姿勢で足腰が痛くなったけれど、仕事が終わったときは、とても大きな達成感をえることができました。この5日間、いろいろな面で自分を鍛えられました。これからの生活に役立てたいです。



タージ・マハールで挑戦した

島 優子さん(出町中)

「相手の気持ちを考えて行動する」私が今回の「14歳の挑戦」で学んだことです。お客様が嫌な気持ちにならないように、大きな声で挨拶をする。笑顔で接するなど、まだまだたくさん学ぶことがありました。あたり前のことですが、自分ができていないことに気付きました。自分にはいまだに欠けていることだということです。この挑戦を通して、「相手の気持ちを考えて行動する」ということにもこのことを肝に銘じて生活していきたいです。



ヴァローレ砺波店で挑戦した

今井 大輝くん(庄西中)

僕は鮮魚部門で活動しましたが、今まで素手で魚を触ったことがなかったのも緊張しました。魚の盛りつけから始まり、ラップ包み、店頭への陳列、そして魚切りなどたくさん仕事を任せられました。ずっと立ちっぱなしで普段座ってばかりの学校生活と違いとても疲れました。つらい仕事を乗り越えて働かないと給料がもらえないという社会の厳しさが少し分かったような気がします。



アパホテルで挑戦した

山本 奈央さん(庄西中)

私の仕事は客室の掃除とベッドメイキングでした。午後3時にはお客様が入ってきたら、それまでに3階から10階までのすべての客室の掃除を終わらせなければなりません。5日間活動をして、ただ仕事をこなすだけが働くことではなく、挨拶や礼儀も大切な仕事のうちだということも学びました。お客様が気持ちよく使ってくださいのために、快い挨拶や受け答えも大切な仕事だと思いました。



日本電子応用株で挑戦した

辻 浩希くん(般若中)

「14歳の挑戦」の仕事は大変だったけれど、終わってみればやりがいのある仕事だったと思います。特に、焼成炉での作業は立ちっぱなしで、いつもこの作業をされていると思うと、指導して下さいた方はすごいと思いました。どんな仕事も疲れると思うと、親の苦労もわかったような気がします。僕は14歳の挑戦でたくさん学ぶことができました。学校では学べないことを学べたと思います。今回学んだことを今後の生活に生かしていきたいです。



ブラージュ砺波店で挑戦した

川合 美理香さん(般若中)

ブラージュでは、掃除、タオル・ケープたたみ、カップにお湯を入れたり洗ったりする仕事などをしました。特にタオルたたみでは、何回もたたみ直し、お客様があまり見ないところも気をつけなければいけないのだと分かりました。この5日間で紙に書き切れないほどのことを学んだと思います。「14歳の挑戦」を通して、私は「あんな大人になりたい」という目標もできました。本当に充実して、良い体験になったと思います。



神下組で挑戦した

佐藤 公彦くん(庄川中)

「14歳の挑戦」の5日間は驚きと楽しさの混ざった、充実した5日間でした。5日間のほとんどの作業は、測量でした。道路の高さや幅などを測りました。この作業で驚いたのは、「ものすごく細かい」ということ、「数学的要素が多い」ということです。道路という大きなものを造っているのに、細かく正確で、丁寧な仕事でした。仕事というのは誠意をもって丁寧にやらなければいけないということを実感しました。



ケアポート庄川で挑戦した

中嶋 万葉さん(庄川中)

初めてケアポートを訪れたとき、「お年寄りの方と話しとって」と言われたときは何を話せばよいかかわらず、正直嫌でした。しかし、隣に座っていたおばあちゃんが話しかけてくれた。私は嬉しくなり、積極的に話しかけるようになりました。私が笑うとおばあちゃんも笑ってくれたのです。そのとき、自分の気持ち次第で、自然と周りも楽しくなるのだと私は気付いたのです。こんな仕事をしている事業所の方はすばらしいなと思いました。



インフォメーション

砺波市役所 tel 33-1111・fax 33-5325・ホームページ http://www.city.tonami.toyama.jp/

くらし・行政

11月11日～17日は

「税を考える週間」です

税務課納税係 ☎内線117

「税に関する作品展」を開催

市内の小学生がこの夏休みに制作した税に関するポスターや習字、標語の優秀作品を掲示した「税に関する作品展」が「税を考える週間」にあわせて、次のとおり開催されます。

小学生の優秀作品展

開催期間・場所11月1日(水)～8日

(水)・チューリップ四季彩館

小・中・高校生の優秀作品展

開催期間・場所11月11日(土)～17日

(金)・アピタ砺波店

砺波市租税教育推進協議会の「税に関する作品コンクール」の中から小学生の優秀作品の入賞者を紹介します。(敬称略)

標語の部

金賞/庄川小6年 出村奈々海
「税金を 納めて

いい街 いい暮らし」

銀賞/砺波北部小6年 末廣 国幹

庄東小6年 岩木真佑美

銅賞/出町小6年 米田瀬里香

庄南小6年 佐伯 拓哉

砺波北部小6年 中村 圭佑

庄川小6年 松山 佳苗

砺波東部小5年 惣田 恭平

砺波東部小5年 吉田 悠夏

砺波南部小4年 水木麻莉子

習字の部

金賞/庄川小6年

工藤 実紗



銀賞/砺波東部小6年

石田 瑠美子

鷹栖小6年

石崎 仁珠

銅賞/庄川小6年

小西 夏歩

出町小5年

飯田 将貴

出町小5年

鍋澤 将歩

砺波東部小5年

島 朱音

砺波北部小5年

高橋 佳那

砺波北部小5年

橋本麻里奈

金賞/砺波東部小6年

前田 結衣

ポスターの部



銀賞/庄川小6年

長谷川 瑛子

銅賞/砺波南部小6年

野村 奈生

砺波地区納税貯蓄組合連合会主催の中・高校生対象の「納税だより」

賞者は、同時配布の「納税だより」

第123号に紹介されています。

国民年金からのお知らせ

1. 「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」は大切に

国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象となります。年末調整や確定申告の際に、1年間の納付額を申告することにより税の控除が受けられますが、生命保険料等と同様に証明書類を添付することが義務付けられています。このため、社会保険庁から11月上旬に「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が国民年金の被保険者ご本人に送付されます。年末調整または確定申告の手続きの際は、必ずこの証明書や領収証書が必要となりますので、大切に保管してください。詳しくは、お近くの社会保険事務所または証明書に記載されている専用のコールセンターへお問合せください。

2. 扶養親族等申告書の提出をお忘れなく!

「老齢」または「退職」を支給事由とする年金は、所得税法上「雑所得」として所得税がかかります。(障害年金、遺族年金には所得税がかかりません。)年金の支払者である社会保険庁は、年金を支払う際に所得税の各種控除を行い源泉徴収することになっており、この各種控除を受けるためには、「扶養親族等申告書」の提出が必要となります。

11月中旬に社会保険庁から課税の対象となる方へ「公的年金等の受給者の扶養親族等申告書(はがき)」が送付されます。この「扶養親族等申告書」を提出されないと、所得税の源泉徴収税額は提出された場合に比べ多くなりますので、忘れずに提出してください。

なお、課税対象となる方は、平成19年中に支払われる年金額が次の金額以上の方です。

65歳未満の方(昭和18年1月2日以後生まれの方)・・・108万円以上

65歳以上の方(昭和18年1月1日以前生まれの方)・・・158万円以上

第9回富山県中学生年金習字コンクールにおいて次の方々が入選されました。おめでとうございます。

入選 山本 奈央さん(庄西中2年) 川合 祥世さん(般若中2年)
佳作 川田 恭子さん(庄西中2年)

問合せ 富山社会保険事務局砺波事務所 ☎33-1165
砺波市役所市民課国保年金係 ☎33-1111内線137
庄川支所市民福祉課 ☎82-1902

無料税務相談の開催について

北陸税理士会砺波支部
☎0766・682485

所得税の申告や相続・贈与に関し
て、どのような些細な税務相談にも
応じます。お気軽にお越しください。

とき 11月11日(土)・12日(日)

いずれも午前10時～午後4時

場所 アピタ砺波店

住民基本台帳の閲覧制度が
変わります

市民課 ☎内線132

法律の改正により、11月1日から
営利を目的とする住民基本台帳の閲
覧ができなくなります。これは、個
人情報に対する意識の高まりに対応
するため、制度の見直しが行われた
ものです。詳しくは、市民課まで。

自衛隊定期演奏会

自衛隊富山地方協力本部
☎076 441 3271

とき 12月3日(日)

第1回 午後1時10分

第2回 午後5時30分

場所 富山市オーバードホール

申込み 往復はがきに住所・氏名・

年齢・電話番号・希望公演を記入し、

11月15日(水)まで、ミュージックフ

ESTA実行委員会(〒930・08

56富山市牛島新町6・24)へ

平成18年分年末調整説明会

砺波税務署 ☎337492

多くの給与所得者にとつて確定申
告に代わる重要な役割を果たす、年
末調整の説明会を開催します。あら
じめ該当者には、11月上旬に直接
郵送のご案内します。

とき 11月22日(水)午前10時～12時

午後2時～4時

場所 砺波市文化会館 大ホール

内容 年末調整に必要な計算方法や
諸控除額の確認など

自衛隊からのお知らせ

自衛隊高岡地域事務所
☎0766・212411

〔2等陸・海・空士募集〕

受付期間 11月1日(水)～24日(金)

応募資格 18歳以上27歳未満の男子

試験日 11月25日(土)

〔自衛隊生徒募集〕

受付期間 11月1日(水)～平成19

年1月9日(火)

応募資格 中学校卒業者または卒業

見込で17歳未満の男子

試験日

1次 平成19年1月13日(土)

2次 平成19年1月27日(土)



申告の準備は進んでいますか？

農業所得 収支計算説明会

農協の「営農取引報告書」や自宅の「パソコン」を使って
収支内訳書を作成しよう！

日	時	会場(対象地区)
11月29日 (水)	午前9時30分 ～11時30分	砺波市庄川生涯学習センター (東山見、青島、雄神、種田)
	午後2時～4時	J Aとなみ野本店2階会議室 (柳瀬、太田、般若、東般若、梅檀野、梅檀山)
11月30日 (木)	午前9時30分 ～11時30分	J Aとなみ野本店2階会議室 (出町、庄下、中野、五鹿屋、東野尻)
	午後2時～4時	J Aとなみ野本店2階会議室 (鷹栖、若林、林、高波、油田、南般若)

農業所得の申告については、すべて収支計算による申告になりました
が、「収支内訳書」の作成に関しては、細かい計算や伝票の管理など、
色々苦労されている方も多いと思います。

今回は、農協で有料発行されている「営農取引報告書」や、各取引
の自動集計が可能な「パソコン収支計算ソフト」を活用した、収支内
訳書の簡単な作成方法について、分かりやすくご説明します。
個別のご相談にも応じますので、どうぞご参加ください。

*電卓、筆記用具、昨年度の「営農取引報告書」(お持ちの方のみ)等をご持参
ください。

*ご自分の地区の日時に参加できない場合は、他の日時に参加されても結構です。

問合せ 税務課市民税係 内線☎112・砺波税務署☎33-7490

砺波市青少年
健全育成大会

とき 11月25日(土) 午後2時～
場所 庄川生涯学習センター
主催 青少年育成砺波市民会議
内容 ・青少年育成指導者・団体表彰
・青少年健全育成講演会
講師 元秋田県立能代工業高校
バスケットボール部監督
加藤 廣志 氏

演題 「高さへの挑戦」
プロフィール

能代工業高校バスケットボール部の監
督として、30年間の在任中に全国制覇
33回(全国高校選抜11回、インターハ
イ11回、国体11回の優勝)という前人
未踏の記録を達成した。引退後もその指
導方法は引き継がれ、今では全国優勝
56回を数える高校屈指の強豪チームを
育て上げた。

どなたでもご自由に参加ください。
入場無料！


問合せ 生涯学習課 ☎82 1904

木	Thu	金	Fri	土	Sat	日	Sun	
2 11月は富山県 地産地消推進月間 砺波市では11月10日に 「学校給食となみ の日」を実施しま す。 		3 文化の日 アラビアンナイトの 不思議な世界 46頁(チューリップ四季彩館)		4		5		
9 すくすくひろば (油田保育所) 市内各保育所にて 個別相談を実施 (内鷹栖保育所には医師が参加) (午後1時30分~3時30分) 秋季全国火災予防運動 (~15日) 27頁		10 学校給食 となみの日 地元農産物を多く使用した学校給 食を実施。児童生徒が地域の豊かな 自然の恵みに触れ、地域で生産・流 通・販売等の仕事に関わっている人 々への理解を深めるとともに、心身 ともに豊かな児童生徒を育てること が目的です。		11 郷土の文化と 郷土料理のふれあい 48頁(午前10時~旧中嶋家) 税を考える週間 (~17日) 22頁			12 	
16		17		18 庄川ゆずまつり 48頁 (午前9時~庄川水記念公園) となみ野農業まつり 48頁 (午前9時~JAとなみ野本店) 砺波市健康フォーラム 34頁(午後1時30分~ 庄川生涯学習センター)		19 庄川ゆずまつり 48頁 (午前9時~庄川水記念公園) となみ野農業まつり 48頁 (午前9時~JAとなみ野本店) 女声合唱団「コール麗」 創立15年・第4回演奏会 (午後2時~砺波市文化会館) 一般1,000円・学生500円		
23 勤労感謝の日		24 		25 砺波市青少年 健全育成大会 (午後2時~ 庄川生涯学習センター) 砺波市地域住宅相談所 無料住宅相談(午後1時30分~ 4時30分 JR砺波駅コミュニティプラザ)		26 冬のふれあい市 48頁 (午前10時~ となみ駅前商店街通り)		
30		12/1		2		3		

健康テレホンサービス 富山県保険医協会
利用電話番号 ☎ 076 442 0003

11月のテーマ

月曜日...インフルエンザの予防接種について ~いつ接種すればいいの?~	木曜日...インプラント治療について
火曜日...耐えがたい痛みを伴う群発頭痛	金曜日...爪でわかる内臓の病気
水曜日...男の更年期障害	土・日曜日...手指の第一関節の痛みと腫れ ~パーデン結節~



一人で悩んでいないで
まずお電話を!

福祉総合相談センター
(日程表は41頁)

出町児童センター

11月のご案内 TEL/FAX 33-3890

月曜日 午後2時~5時30分
火~土曜日 午前9時30分~午後5時30分 閉館

2日(木) 午前10時~ 幼児クラブ
9日(木) 午前10時~ 幼児クラブ
16日(木) 午前10時~ 幼児クラブ
18日(土) 午後1時30分~
出町体育館であそぼう

25日(土) 午後1時30分~
手作りクラブ
クリスマスリースを作ろう!
無料 定員15名
午後3時~ 百人一首であそぼう!

30日(木) 午前10時~ 幼児クラブ
午前11時~ 子育てサロン

12月2日(土) 午後1時30分~
手作りクラブ
Myカレンダーを作ろう!
無料 定員15名

東山見・青島・雄神・種田児童館

11月のご案内

東山見: 月~土曜日 ☎82-4099
青島: 月~土曜日 ☎82-6470
雄神: 土曜日 ☎82-7350
種田: 土曜日 ☎82-5430
閉館時間 午後1時~5時

11日(土) 午後1時30分~
粘土でキーホルダー作り
材料代 50円
25日(土) 午後1時30分~
折紙教室 参加無料

あそびの広場

11月のご案内 午前9時30分~11時

お子さんが、元気で心豊かにたくましく育つために、子育てを支援します。
幼稚園の遊びや行事に参加しませんか。お兄ちゃん・お姉ちゃんが待っています。

出町幼稚園 ☎32-2679 9日(木) おもちゃを作って遊ぼう
東野尻幼稚園 ☎32-2712 8日(水) たのしいリズム遊び
18日(土) かわいいお客様(生活発表会)
五鹿屋幼稚園 ☎32-3530 9日(木) たのしいリズム遊び
18日(土) かわいいお客様(生活発表会)
中野幼稚園 ☎32-2516 1日(水) おやつを作ろう、歌って踊ってリズム遊び
18日(土) 幼稚園生活発表会にご招待「かわいいお客様」
高波幼稚園 ☎32-2571 1日(水) 小麦粉粘土で遊ぼう! 8日(水) リズムで遊ぼう!
15日(水) 子育てって楽しい!! (講座)
22日(水) みんなで踊りましょう
29日(水) 大きくなったかな!

般若幼稚園 ☎37-1062 26日(日) 子供音楽会
梅檀野幼稚園 ☎37-0016 29日(水) 電話館がはじまるよ
2日(木) 発育測定
16日(木) 子育て講座
26日(日) 生活発表会にご招待
30日(木) 消防自動車を見よう!

月 Mon 火 Tue 水 Wed

市の人口 9月30日現在

人口 **49,462**人(+33)
 男 24,013人 女 25,449人
 転入 122人 転出 87人
 出生 28人 死亡 30人
 婚姻 16件 離婚 3件

世帯数 **14,700**世帯(+27)
 外国人登録者数 700人(-17)
 男 382人 女 318人

砺波コミュニティテレビ

ケーブルテレビ 2チャンネル
 地区特派員だより 今月の放送予定

広報情報課 TEL内線222

10/27(金)~11/2(木)

(梅檀山)ふく福柿まつり
 (太田)太田地区民運動会
 (中野)中野地区民運動会
 (南般若)地区民運動会

11/3(金)~11/9(木)

(梅檀山)コスモスウォッチング
 (油田)油田地区民運動会
 (出町)出町地区民体育大会

11/10(金)~11/16(木)

(若林)公民館祭り&敬老会
 (雄神)敬老会
 (東山見)東山見保育所運動会
 (高波)江波の獅子舞&高波幼稚園運動会
 (林)北部こども園運動会

11/17(金)~11/23(木)

(梅檀山)特産の店閉店
 (林)林地区防災訓練
 (鷹栖)鷹栖地区民運動会
 (青島)祝:市民プラザ竣工!
 (梅檀野)梅檀野幼稚園運動会

11/24(金)~11/30(木)

(太田)太田公民館まつり(敬老会)
 (中野)中野下獅子舞
 (南般若)公民館祭り
 (林)公民館まつり
 (出町)文化展

放送中の番組構成表はホームページに掲載しています。

10/30

31



11/1
 たんぽぽひろば
 内容:楽しいクッキング
 (午前10時30分~11時30分
 出町青葉幼稚園)

6

7
 すくすくひろば
 (鷹栖・庄下保育所)

8
 すくすくひろば
 (出町・東部保育所)

13

14
 すくすくひろば
 (青島・雄神保育所)
 メンタルヘルス(心の健康相談室)
 *無料(午前9時~午後5時
 砺波地域産業保健センター
 ☎33-7715)

15



20
 人権啓発講演会
 「差別問題について」
 (午後2時~ 市役所大ホール)
 入場無料

21

22

27



28
 すくすくひろば
 (東山見・種田保育所)
 メンタルヘルス(心の健康相談室)
 *無料(午前9時~午後5時
 砺波地域産業保健センター
 ☎33-7715)

29

11月6・13・20・27日は、市民課、税務課、社会福祉課、高齢児童課の窓口受付時間を午後7時まで延長します。主な取扱業務は次のとおりです。

【市民課】.....戸籍謄(抄)本、住民票、印鑑登録証明書、納税証明書および所得証明書の交付

【税務課】.....納税相談(固定資産税、市県民税、軽自動車税、国民健康保険税)、市税の収納業務

【社会福祉課】...障害者福祉、生活保護、母子福祉、ひとり親、特別弔慰金などの相談・手続

【高齢児童課】...福祉相談(児童・高齢者・子育て)、乳幼児・妊産婦の福祉医療費請求書の発行など

子育て支援センター

11月のご案内

*月~金曜、毎日開館していますので、ぜひ遊びにきてください!(ただし、祝日は休みです)
 午前9時30分~午後3時(庄川子育て支援センターは午前9時30分~11時30分)

北部こども園「子育て支援センター」

TEL/FAX 33-7515

- 1日 親子で遊ぼうリズムダンス
- 9日 家庭児童相談員の相談日
- 10日 身体計測・健康相談
- 16日 紙ふうせんのおはなしひろば
- 20日 手作りおやつ教室
- 21日 すこやかなごやかとトーク
- 24日 身体計測・健康相談
- 27日 ほっと・ホットタイム
- 28日 給食体験会2歳対象(申込必要)

太田こども園「子育て支援センター」

TEL/FAX 33-6288

- 1日 ママのミニスポでリフレッシュ!
- 8日 子育て「あれこれ ば・な・し」
- 9日 身体計測・健康相談
- 10日 家庭児童相談員の相談日
- 20~21日 お散歩ウィーク
- 22日 手作りおやつ教室
- 24日 親子で遊ぼうリズムダンス
- 28日 ハ・ハ・歯のはなし
- 29日 給食体験会2歳対象(申込必要)
- 30日 身体計測・健康相談

東般若保育園「子育て支援センター」

TEL 37-0005 / FAX 37-0020

- H P www.1.tst.ne.jp/panhoiku
- 1日 すこやかTalk
 - 2日 人形劇「パレット」
 - 8~9日 作って飾ってみよう
 - 8日 すこやか歯磨き教室
 - 10日 レッツ・クッキング
 - 11日 保育園で遊びましょう
 - 15日 育児相談日
 - 22日 リフレッシュ体操
 - 24日 身体計測・健康相談
 - 29日 10・11・12月生まれの誕生会

「庄川子育て支援センター」

TEL 82-6470

- 6, 13, 20, 27日は子育て相談日
- 7日 身体計測・健康相談
 - 10日 おはなしなあに
 - 14日 五十嵐相談員来所
 - 15~17日 秋を見つけて遊ぼう!
 - 24日 おはなしなあに
 - 30日 10・11月生まれ誕生会

